

この問題は、Excel の基本操作をおさらいできる問題です。MOSExcel 一般の出題範囲の一部の機能しか使っていません。

MOSExcel がどんなものかということも体験できる形になっています。

### STEP1

25 行目からのデータにテーブルを設定します。色は好きなもので構いません。

次にテーブルの色をなしに設定します。

＜解答手順＞

25 行目からの販売データの表のどこかのセルをクリックします（表の中のセルならどこでもよいです）。ホームタブの「テーブルとして書式設定」をクリックし、どれかの色の選択肢をクリックします。「先頭行をテーブルの見出しとして使用する」のチェックが入っていることを確認し、OK ボタンをクリックします。

「テーブルデザイン」タブの中の「なし」をクリックします。

### STEP2

設定したテーブルの月の項目に、年月日の項目から、関数を使って月を表す数値を求めて下さい。

商品コードの左から 3 文字が商品名です。関数を使って商品名を求めてください。

販売額を、単価と数量をかけ合わせて販売額を求めます。

＜解答手順＞

セル D26 に「=MONTH([@年月日])」の計算式を入力します。

セル E26 に「=LEFT([@商品コード],3)」の計算式を入力します。

セル G26 に「=[@単価]\*[@数量]」の計算式を入力します。

### STEP3

テーブルの商品名と数量と販売額を元に、表 1 の合計以外で合計を統合してください。

表 1 の合計を関数を使って求めます。

＜解答手順＞

A8 から C12 の範囲を選択します。

データタブの統合をクリックします。

統合元範囲に E25 から G242 を選択して追加ボタンをクリックし、上端行、左端列のチェックを入れ、OK ボタンをクリックします。

B9 から D13 を選択します。

ホームタブのオート SUM ボタンをクリックします。

### STEP4

月を E 列に移動し、数量、販売額と並べてください。

テーブルの月と数量と販売額を元に、表2で合計を統合してください。

＜解答手順＞

テーブルの月の列のタイトルの周りの線をドラッグし、数量の前までドラッグします。

E8 から G20 のセル範囲を選択します。

統合元の内容を削除ボタンですべて消し、統合元範囲 E25 から G242 を選択して追加ボタンをクリックし、上端行、左端列のチェックを入れ、OK ボタンをクリックします。

[ここに入力]

## STEP5

表2をもとに、J8 から M20 のセル範囲に複合グラフを作成します。

販売個数を折れ線で第 2 軸に、販売額を集合縦棒にします。

項目は月とし、E9から E20 の範囲を使います。

項目は月の E8 から E20 の範囲はデータに入れません。

第 1 縦軸にデータラベル「(円)」、第 2 縦軸にデータラベル「(個)」を追加します。

グラフタイトルは「販売個数と金額の推移」とします。設定したテーブルを普通のセル範囲に変換してください。

F8 から G20 のセル範囲を選択し、挿入タブの複合グラフの中の「集合縦棒-折れ線」をクリックします。

グラフをクリックして、グラフのデザインタブの中のグラフの種類の変更をクリックします。

グラフをクリックして、グラフのデザインタブの中のデータの選択をクリックします。

横（項目）軸ラベルの「編集」ボタンをクリックし、E9 から E20 のセル範囲を指定し OK ボタンをクリックします。

数量を折れ線にして第 2 軸のチェックを入れ、販売額を集合縦棒にし、OK ボタンをクリックします。

グラフの右上の+のボタンをクリックして、軸ラベルの中の第 1 縦軸、第 2 縦軸びチェックを入れます。

左側の軸ラベルに「(円)」、右側の軸ラベルに「(個)」と入力します。

グラフタイトルに「販売個数と金額の推移」と入力します。

グラフの右下のハンドルをドラッグしてセル L20 の右下に合わせます。

グラフの左上のハンドルをドラッグしてセル I8 の左上に合わせます。

## STEP6

セル C2から C4、G2から G3 の選択肢のうち、適切なものを選択します。

セル C2：291750

セル C3：りんご

セル C4：ピーチ

セル G2：3

セル G3：33150

[ここに入力]